

実行計画（地域推進版）【素案】パブリックコメント以外の修正（事務局修正）

	頁	該当項目	修正前	修正後	修正理由
1	4	下段		IPCC「1.5℃特別報告書」の概要掲載	2019年9月に公表されたIPCC「1.5℃特別報告書」に基づく概要を掲載
2	5	■■パリ協定 8～11行目		COP25等、直近の世界情勢を記載	直近の情勢を踏まえ追加
3	5 53 資-24	P5■■持続可能な開発のための2030アジェンダ【持続可能な開発目標（SDGs）】 3～4行目 P53第4章 基本対策2-4環境と経済の好循環の推進 ■■脱炭素経営指標等 SDGs 4行目 資-24 用語集 ●持続可能な開発目標（SDGs） 6行目	169のターゲットからなる～	169のターゲット、232のインディケータ（指標）からなる～	「232のインディケータ（指標）」追記
4	7	■■パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略 3行目、4行目、5行目	大胆に 野心的に G7で初となる 明言したビジョンであり	削除	直近の情勢を踏まえ削除

	頁	該当項目	修正前	修正後	修正理由
5	11	■計画の位置づけ 図 新潟市地球温暖化対策実行計画 (地域推進版)の破線枠内	気候変動適応計画	地域気候変動適応計画	正式名称への修正
6	12	■関連するその他の行政計画等 表 上から2つ目	地球温暖化対策実行計画(市 役所率先実行版)(2019年4 月)	地球温暖化対策実行計画(第 5期市役所率先実行版) (2019年4月)	正式名称への修正
7	26	表 産業一観光業 将来予測される影響(市)	・自然資源(砂浜、干潟等) ～ ・夏季の観光快適度の低下、 その他の季節の上昇	・自然資源(砂浜等)～ ・夏季の観光快適度の低下、 その他季節の快適度の上昇	・「干潟」削除 ・「快適度」追加
8	27	■温室効果ガス排出量の推移 グラフ数値	2005: 837.3 2013: 871.9 2014: 837.9 2015: 786.2 2016暫定値: 753.5	2005: 842.4 2013: 872.2 2014: 838.1 2015: 786.5 2016暫定値: 753.8	数値誤りにつき修正
9	27	■温室効果ガスの種類別割合 1行目 ■温室効果ガスの種類別割合 表	871.9	872.2	数値誤りにつき修正
10	45 60	4-2-(1)	2R	リデュース・リユース	表現修正

	頁	該当項目	修正前	修正後	修正理由
11	62	参考指標「廃棄物分野の温室効果ガス排出量」数値	現状値：78,796t-CO2 目安：74,700t-CO2 CO2削減量の目安：4,096t-CO2	現状値：71,994t-CO2 目安：68,300t-CO2 CO2削減量の目安：3,694t-CO2	改定中の新潟市一般廃棄物処理基本計画の数値変更に合わせて修正
12	76	■本プロジェクトの目的と概要 本文5行目	2018（平成30）11月18日	2016（平成28）年度	賛同時期が誤っていたため修正
13	81	2計画の進捗管理 4行目	5年を待たず	6年を待たず	誤記修正
14	資-4	■■開催経過 期日	・7月16日（火） ・8月22日（木） ・10月28日（月）	・8月26日（月） ・9月13日（金） ・10月17日（木）	誤記修正
15	資-4	■パブリックコメント 表	●件	16件	件数確定のため記載
16	資-13	表「観光業」将来予測される影響 5行目	その他の季節の上昇	その他季節の快適度の上昇	「快適度」追加
17	資-14 ～ 資-16	気候変動による湿地環境への影響 調査【新潟市】		ラムサール条約湿地である佐潟の気候変動影響に関する調査報告を掲載	P66基本対策5-4(1)豊かな自然環境の保全①の関連資料として掲載